



三井不 JFEシンビルで12月着工 平塚市に3.4万²m²物流施設

三井不動産は、神奈川県平塚市で計画している

物流施設「MFLP平塚」の完成イメージIIの設計

・施工者をJFEシンビルに決めた。12月にも着工する。同社は3月に「三

井不動産ロジスティクスパーク」の事業拡大を発表。全国で新たに4棟の施設開発計画を決定した。MFLP平塚はその一つと

なる。

建設地は平塚市西真土2の1563の2ほか。

首都圏中央連絡自動車道(圏央道)の寒川南インターチェンジ(IC)や、

東名高速道路の厚木ICなどに近い。開発区域面積は1万6398平方

メートル、建築面積は9771平方

メートル。建物はS造4階建て延べ3万4545平

方メートルの規模で、高さは30

メートル。竣工は16年11月を予定している。

同社は12〜17年度にロ

ジスティクス事業に2000億円を投資する計

画。これまでに1600

億円を投じており、引き続き新規開発を進める方針だ。

建設コストが高止まりする中での事業拡大戦略

になることから、「受注実績のあるゼネコンに優先的に発注し、継続的な発注でゼネコンとの信頼関係を強化する」として

おり、神奈川県愛川町のMFLP厚木(5階建て延べ4万3047平方メートル)の設計・施工もJFEシンビルが担当している。